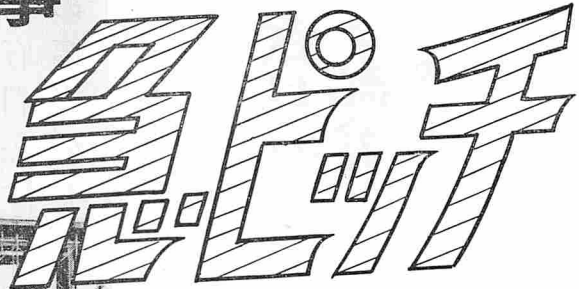


# 広報 天王町

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王) 1. 42. 135  
編集・企画室 印刷・一日市印刷 TEL(018875) 2038

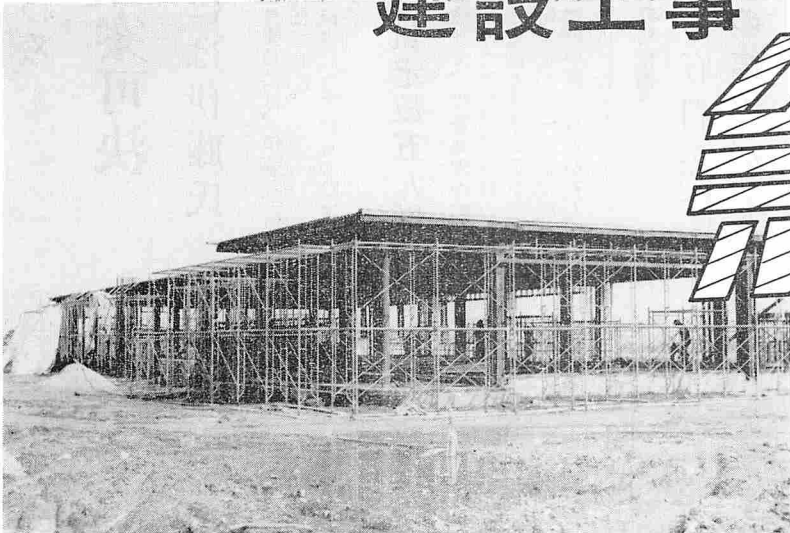
町のうごき	
本籍数	4,741
本籍人口	15,069
世帯数	3,842 (3,827)
住民登録人口	14,168 (14,138)
内 { 男	6,858
女	7,310
10月1日現在	
( )内は9月1日現在	

## 建設工事



### 住宅、保育所、老人の家

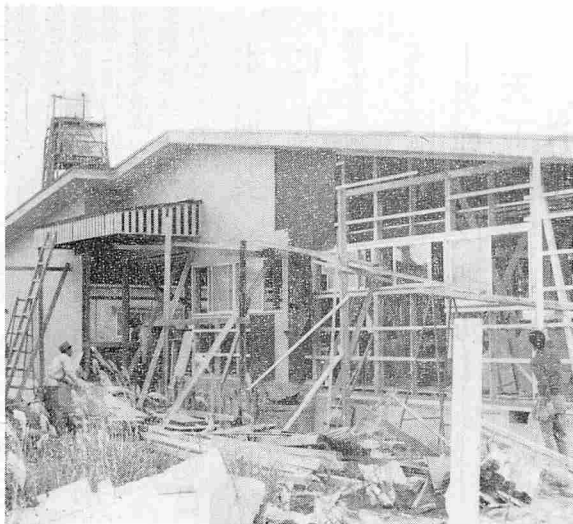
塩口北野の公営住宅、湖岸地区福祉センター用地の湖岸保育所、追分地区の老人いこいの家の建設工事が、ただいま急ピッチで進められている。



▲味わいのある豊かな人間性をはぐくむモダンなチビツ子たちの家  
建設中の湖岸保育所

#### 湖岸保育所

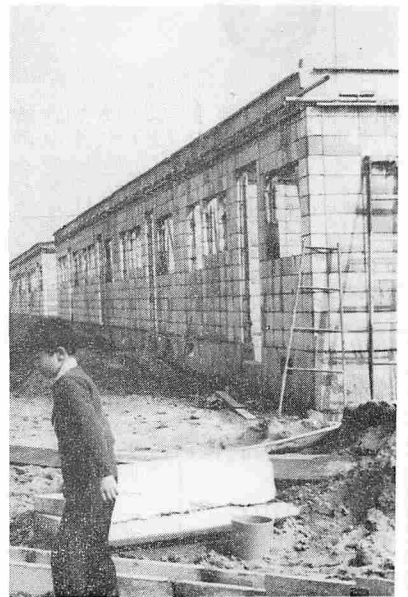
大崎と穂大谷地の両へき地保育所を統合する鉄骨平家建ての暖房施設を完備した湖岸保育所は、羽立片山の湖岸地区福祉センター用地に建設中。  
十二月二十日に完成予定。工事費は五千七百万円で、九十 $m^2$ の面積。  
この中には、遊び室、保育室などが設けられ、三歳児などの小さい子どもたちが、気軽に遊べるプレイルームもある。このプレイルームには、室内用の小型すべり台や積木ブロックなどを入れるという楽しい工夫がこらされている。  
同保育所は、今年度中に現在の幼児大崎四十七名、穂大谷地四十九名を入所させ、新しい保育所で卒園してもらう計画である。  
また、いままでなかった給食設備も整い、新年度からは無料で実施される。



▲老後の生きがいをつくる待望のセンターの完成も間近か

#### 公営住宅

公営住宅の建設場所は、ニッポ電工KKの北側で、今年度は十二月二十五日完成をめざして、一種住宅二十四戸と二種住宅二十四戸の合わせて四十八戸を建設する。  
一種住宅は五十三・四六 $m^2$ で二階建て。一階が台所、居間、浴室などで、二階が六畳と四畳の二室があり寝室となっていて



▲急ピッチで進む住宅建設

る。二種住宅は平家建てで、四十・七九 $m^2$ 。この中には、炊事室浴室などの他に、三畳、四畳半六畳の三室が設けられる。  
今年度の整地した面積は、一万三千四百四 $m^2$ で、千五百四十四 $m^2$ の駐車場や子どもの広場もレイアウトされ、さらに住宅団地の周囲には植栽をし、緑豊かなさわやかな住宅団地となる。

この住宅建設は、五年計画で進められ、最終的には二百八戸の住宅団地を形成する。  
なお、今年度建設の入居は、来年の一月を予定している。

#### 追分老人いこいの家

集会所、調理室、浴室などを備えた追分老人いこいの家は、追分長沼に百九十八・四五 $m^2$ 、一千五十万円で建設している。  
この施設では、お年寄りたちの喜ぶ浴室を広くとり、浴そうも半円に型どられたユニークなもの。

この老人の家のとりかたには追分分館、また、その付近には乳児保育所、児童公園もあり、環境はバツグン。  
町では、開設は来年一月を予定しており、約百四十人の同地区のお年寄りたちが、安心して気軽に利用できるような配慮をする。

# 九月定例会終わる 七案件を原案可決

## 教育委員には伊藤氏

九月定例会が二十七日に開かれた。

まず、会期を二十八日までの二日間と決め、町長が一般報告引き続き都市計画特別委員会、産業経済委員会の報告が行われ一般質問に移った。

今回、上程された案件は、一般会計補正予算案、教育委員の任命など七案件で、いずれも原案どおり可決して、二十八日に閉会した。

教育委員には、伊藤英之助氏が再任された。

可決された主なものは次のとおり。

### 職員定数五人増

いままで、事務処理を臨時職員で行ってきたが、事務の責任態勢と職員の身分安定を図るため、町長部局の一般補助職員がこれまでの五十八人が五人増の六十三人になった。

### 町立幼稚園

## 保育料免除の幅広がる

町立幼稚園保育料徴収条例の一部が改正され、低所得世帯の保育料の免除の幅が広がった。

### 火のし



アカガネを材料にした火のしは、中に火を入れてキレ類のチヂミをのばすのに使った。大正の頃から炭火アイロンが使用されたが、今は電気アイロンが普通となった。火の代りに湯を入れる湯のしというものもあったが今は用いられなくなった。

いままで、免除される範囲が①生活保護世帯 ②年度内に納付する町民税の所得割が非課税になる世帯 ③所得割課税の額が一万円以下の世帯——となっていたのが、今回③が、ふたつにわけられ、所得割課税の額が五千円以下になる世帯と、五千円をこえ、一万円以下の世帯に改められ、四項目になった。

保育料の免除の額は、①②が年額二万円まで免除され、所得割課税の額が五千円以下の世帯は、保育料の三分の二が免除され、最高限度額は一万円まで。また五千円以上、一万円以下の世帯は、保育料の二分の一が免除され、最高限度額が五千円までとなっている。

### 一般会計

## 二千四百万円を追加

一般会計に、二千四百六十三万二千円が追加され、四十八年度の総額は九億四千四百八十九万二千円となった。

今回の追加の主なもの、老人医療費五百五十五万五千円、乳児医療費三百三十一万一千円、湖岸地区福祉センター用地と塩口北野公営住宅用地にポプラ、ヤマナシなどを植栽する費用百六十三万六千円、江川遊び場に水銀灯を四カ所に設置する工事

## 柔道部員を募集

町体育協会柔道部では、部員を募集しています。

資格は、町内に居住しているか、または勤務している方で、柔道に興味をお持ちの方、またはやってみようと思っ

費二十七万三千元。——より新鮮な魚を——と、捕獲した魚を生きたまま出荷するための活漁施設を建設する天王、江川漁業組合に補助金として百三十万円、男鹿地区消防の天王分署の敷地整備工事百三十三万八千円などが計上されている。

## 水道会計

### にも追加

簡易水道特別会計にも追加した。これは、男鹿地区消防の天王

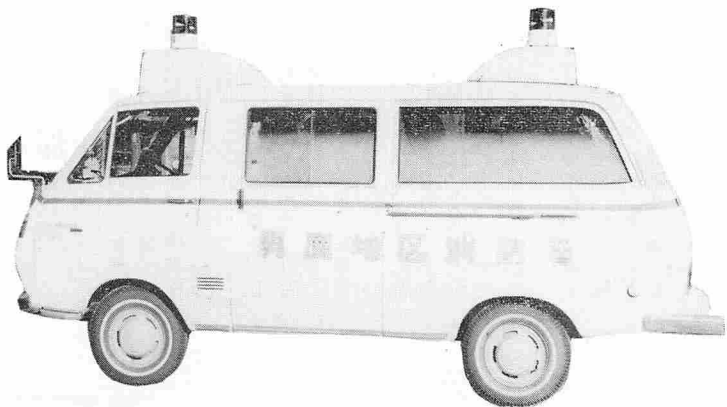
## 男鹿地区消防

### 天王分署

## 今月から業務開始

火事は一一九番へ

男鹿地区消防署の天王分署が十一月一日から業務を開始することになった。



## 教育委員には伊藤氏が再任

### 伊藤氏が再任

九月三十日で任期満了となった町教育委員会委員、字棒沼台三〇〇ノ三の伊藤英之助氏(61)の再任に同意した。

## 提出書類

▼免許証を持っていない人 顔写真二枚(タテ三cm、ヨコ二・四cm) 住民票一通、印鑑、受験料八百円

▼免許証を持っていない人 顔写真二枚と印鑑、受験料八百円を添えて申し込んでください。 ※詳しいことは、役場交対協係へお問い合わせください。

## 18日に囲碁大会

町囲碁同好会では、十一月十八日午前十時、町公民館で「囲碁大会」を行います。 会費五百円、申し込みは十七日までに公民館石川へ。 がるように郵便局にお願いしてあります。

## 消防署に火が

新町バス停そばに建設中の新庁舎は、十二月いっぱい、完成する予定です。

## 火のし

事の電話連絡方法は、いまままでどおり、一一九番に通報してください。 追分地区も、天王一一九番に通報してください。 電話番号を忘れた時は「火事」と伝えると消防分署につな

バイク(一種)耕うん機  
28日に免許試験  
町では、交通事故、無免許運転の防止のため、バイク(一種)耕うん機の運転免許試験を行います。

要項は次のとおり。  
▼講習日 十一月二十六日、二十七日(午前十時~午後三時)

▼試験日 十一月二十八日(午後一時から)

▼場所 町公民館

▼申し込み先と期日 十一月十五日まで、役場総務課、交対協係へ申し込んでください。

提出書類

▼免許証を持っていない人 顔写真二枚(タテ三cm、ヨコ二・四cm) 住民票一通、印鑑、受験料八百円

▼免許証を持っていない人 顔写真二枚と印鑑、受験料八百円を添えて申し込んでください。 ※詳しいことは、役場交対協係へお問い合わせください。

## 18日に囲碁大会

町囲碁同好会では、十一月十八日午前十時、町公民館で「囲碁大会」を行います。 会費五百円、申し込みは十七日までに公民館石川へ。 がるように郵便局にお願いしてあります。

## 消防署に火が

新町バス停そばに建設中の新庁舎は、十二月いっぱい、完成する予定です。

## 火のし

事の電話連絡方法は、いまままでどおり、一一九番に通報してください。 追分地区も、天王一一九番に通報してください。 電話番号を忘れた時は「火事」と伝えると消防分署につな

男鹿地区の火災  
予防運動週間は  
11月6日から  
12日までです。

# 高いし尿処理場建設への関心

## アンケート調査の結果から



▲処理過程を次々に見学する住民(秋田市北部し尿処理場)

加したが意味がなかったと答えたものが一・八%おり、今後の研修をすすめるための反省事項である。

### ◎住民研修の今後の必要性

大変よいことなので、今後も計画してほしいと答えたものが九三・五%であり、住民参加の行政、住民参加の開発への期待が大きいことを示している。あまり意味がないので、今後は計画する必要がないと答えたものが二・五%おり、研修先の住民と直接話し合えるような研修内容など工夫を要する点なども指摘されている。

### ◎秋田市北部し尿処理場の公害などについての感想

住民への影響がないと答えたものが七五・六%を占め、住民に影響があると答えたものが四・四%である。しかし、悪臭などはそんなにひどくはないが住民のためには好ましくないと思うと答えたものが一八・一%もおり、施設設備の必要を認めながらも、感覚的に問題にしている人々の多いことを示している。このことは計画の策定に必要な感覚的判断から生活体験的

判断への移行で、ひとつの課題を提示している。

### ◎秋田市北部し尿処理場の環境についての感想

環境、施設設備とも大変りっぱだと答えたものが七二・七%で汚泥の焼却能力も改善されれば問題がないとするものをあわせると八九・四%になる。環境には問題があるが施設設備はりっぱだと答えたものが八・七%おり環境、施設設備ともに問題があると答えたものが〇・九%である。汚泥の焼却能力は、今後建設されるものについては技術的に解決されているので、適地を選定することのむずかしさが今後の課題として示されている。

### ◎本町でし尿処理場を建設することの必要性

建設する必要があると答えたものが八七・三%で、建設する必要がないと答えたものが三・三%である。必要性がないと答えたもののなかには、農業還元によって処理できるのではないかとする意見もあった。しかし、わからないと答えたものが八・四%もおり、切実感

はもとよりのこと住民サイドの学習や啓蒙活動の必要性が指摘されている。  
◎本町でし尿処理場を建設する場合、環境の見地からみての適地についての意見  
ほとんどの人が住居地域から遠く離れた緑と水の豊かな場所を選ぶべきであるという意見で具体的には、日本海の海岸ぞいに建設すべきであるという意見が多かった。そのほか①湖岸部八郎潟河口周辺 ②隣接町村と共同設置 ③ムーノン方式である意見もあり、わずかではあるが本町には適地がないとする意見もあった。

に限って選定すべきであるという意見が多く、建設するとすれば大切な課題として取りくむ必要があることが指摘されている。  
◎その他の配慮すべきことについての意見  
住民の意見を充分聞くとともに将来の人口増などを展望して建設計画をたてるべきであり、悪臭、海洋汚染などの公害が発生しないような配慮をすべきであるという意見がほとんどである。そのほか①煙突をできるかぎり高く②汚泥を肥料として活用③現在の人口で施設計画をすべしであるなどの意見があった。公害についての関心と住民参加の姿勢が強くなるべられている。

## 「カゼ」とさようなら

### 二田保育所で乾布摩擦



▲元気なかけ声とともに腕をゴシゴシ 寒さなんかふつ飛ばせ

### 安田氏に感謝状

本町羽立の人権擁護委員、安田慶太郎氏は、十月十九日、県自治会館で行われた秋田県人権擁護委員常務員大会の席上で、仙台法務局長と全国人権擁護委員連合会会長から感謝状と表彰状が贈られた。

これは、安田氏が人権擁護委員として、皆さんの人権が侵されないようにたえず見守り、もし、人権が侵されたり、侵されようとしている場合は相談相手になって、その救済をはかるなど、正しい人権の考え方を広めた功績が表彰につながったものです。

十月二十二日午後一時半、イチ・ニー・サン・シー、子どもたちの元気なかけ声が寒風を突き抜けて鳴り響いてくる。

何だろう？ 興味深く二田保育所の遊び室をのぞいて見た。四歳児、五歳児の子どもたちがパンツ一貫になって、タオルでからだをゴシゴシ。チビッコの乾布摩擦が行われていた。

以前は、カゼもひきやすく、一時期には十人以上もかかった時もある。しかし、五月から毎日乾布摩擦。今は、ほとんどの子どもは元気な毎日を送っており、効果満点——と、保母さんたちは語る。

さらに、衣服の着脱も自分でできるようにになり、二重の効果があがっていると自慢する。

「カゼとさようなら」三十人の子どもたちは、かけ声とともに胸、腹、背、足、腕とマッサージ、見る見るうちに全身が熟れたリンゴのように真っ赤になる。子どもは風の子、ここには過保護のカケラも見られない。



